

令和5年9月子どもの姿

矢田地区敬老会に出場

久しぶりの敬老会への出場。おじいちゃん、おばあちゃんに元気を届けるんだ！と練習をしてきました。

年中・年長児は、前日リハーサルにも行きました。暑い中、矢田コミュニティー会館まで、歩いて行きました。しっかり歩くことができ、4月から、たくさん歩いて出かけてきたことで、子どもたちは、たくましくなっていると感じました。秋には、もっといろんなところへ出かけ、楽しみたいと思います。

矢田コミュニティー会館の集会室に入ると「ここですかあ」「早くしたくなってきた！」「早くしたい！」「ねえ、早くしようよ！」と待ちきれない様子でした。

そして、
大はりきりの子ども
たち



一通り終えて帰ろうとすると、「もっとしたいよう！」と口をそろえて言うのです。

先生が、「じゃあ、ここでしょう」とフロアで始めると、みんな楽しそうにまた、始めるのでした。



あまりに暑かったので帰りは路線バスに乗りました。みんなで乗る路線バスにもう、大喜びです。ちゃんとマナーも守って乗ることができました。



そして、次の日は本番です。3学年揃っての出場です。

矢田地区社会福祉協議会が用意してくださったバスが迎えに来てくれました。とてもやさしい運転手さんに笑顔で迎えてもらい笑顔で送り出してもらいました。

矢田コミュニティー会館でも関係者はじめ、たくさんの方に温かく迎えていただき、ワクワクしながら元気いっぱい出場することができました。とても素敵な笑顔・まなざしと共に、たくさんの拍手もいただき、子どもたちは、頑張っておじいちゃんおばあちゃんに元気を届けることができた！と自信につながったと思います。

おじいちゃん、おばあちゃん、ずっとげんきでいてね!だいすき♡



絵本のトラックがきた!

矢田南小学校にくる、講談社おはなし隊に、「幼稚園もどうぞ」と誘ってもらい、時間を組んでいただきました。夢あふれるキャラバンカーにたくさんの絵本をのせて、全国にお話を届けておられるおはなし隊。「お話のトラックがくるよ」と楽しみに小学校に向かいました。一足先に小学校の昇降口前に行き、ワクワクしながらトラックを待っていると・・・「あ!来た!」かわいい水色の、絵本の主人公がラッピングされたトラックがやって来ました。



校長先生、呼んでくれてありがとうございました。

もったいないばあさんや~!!

見ていると、扉があいて、中にもお話のラッピングが!





そして、階段が降りてきたのです。
 子どもたちは「おお～っ」
 「階段や！」とびっくりです。

絵本の部屋の登場に、キラキラした目でトラックを見ていました。



出来上がると、「写真撮る？」と校長先生とおはなし隊の方に声をかけてもらい、記念写真を撮りました。





小学校の教室で、楽しいお話をたくさん聞かせてもらいました。とても楽しい語り口調に子どもたちもお話の世界に引き込まれていきました。



そして、いよいよキャラバンカーでのおはなしタイムです。子どもたちは、好きな絵本をそれぞれ手に取って楽しみました。



大好きな車の本!



顔、映ってるよ!

子どもたちの選ぶ本は、個性がいっぱいで、その子らしい本をえらんでいるなあ、と感じました。たっぷり、絵本と触れ合い、大満足の子どもたちでした。



このようないい経験ができたのも、同じ敷地に小学校が隣接しており、小学校より、お声をかけていただいたからです。

2学期、年長が中心になるとは思いますが、小学校に行かせてもらったり、一緒に活動したりしていきたいと思っています。

観察ケース・虫かご会議

幼稚園に荷物が届きました。

敬老会に出場したおみやげが届いたのです。

早速、みんなでげんき広場に集まり、あけてみることに！

すると、中からたくさんの観察ケースと虫かごがでてきました。

毎日、自然と共に生活している子どもたち。たくさんの生き物を見つけ、ケースに入れるのですが、たくさんの生き物を子どもたちが Finder のので、ケースが足りず、みんな「入れ物ない」「虫かごもうないの?」と言っていたのです。欲しかったものが届いて、子どもたちは大喜び！



観察ケースと虫かごを取り出すごとに、子どもたちの喜ぶ声が！

そして、「これだけあるけどどうする?」と尋ねると、「みんなで分けたい」と応えてくれました。

「どうやって?」と聞くといろいろ考えていましたが、観察ケースについて、6個あったので「りす組2個、たんぽぽ組2個、すみれ組2個で、2個ずつ分けたい」と言うので、「それでいい?」と聞くとみんな「うん」と納得していました。。



次に虫かごを並べました。

セットしてみると、黄色が6個、青が6個
ありました。いろいろお話していましたが、
黄色2個ずつ、青も2個ずつ分けたら、
みんな一緒になる」と言ってくれた子がいたので、
「じゃあ、まず黄色ね。これがりす組の分、
これがたんぼぼ組の分、これがすみれ組の分、、、
次、青分けるね、、、」と言ってくれた子の言う通り
わけると、、、「ぴったりや!」「みんな
一緒や」とみんな納得!!



「これで、虫、いっぱい入れられる!」ととても嬉しそうにお部屋に持って帰りました。

そして、次の日から、さっそく、新しいケースに捕まえた虫や発見した幼虫などを入れていました。

こうやって、みんなで会議を開くことで、みんなで一緒に嬉しさを味わい、みんなで考え合い、みんなで納得することができました。これからも、機会をとらえながら、このような会議を開いていけたらと思います。

また、矢田南幼稚園ではドリルやお勉強は取り立ててしませんが、自然と触れ合いながら、生き物や植物のことを調べたり、分かったり、写真を撮って友達と共有したり、探究したりすることを大切にしています。お話の世界に楽しんで触れ、登場人物になることを楽しみ、感性や読み取る力を育てています。友達に伝えたい気持ちから、書きたい、気持ちを育て、文字を一生懸命書くようになっていきます。

今回は、小学校の算数につながる会議です。みんなで同じように分けるためにどうすればよいか、みんなで考えました。友達やお兄さんお姉さんが行ってくれたことを実際に分けてみて、「あ、ぴったり」「一緒に分けられた!」と納得をしました。

このように、遊びや生活の中で、様々な学びをしている矢田南幼稚園の子どもたちです。遊びや学びの質を上げていくことをこれからも大切にしていきたいと思えます。

そして、素敵なプレゼントをありがとうございました。